



キッズだより



令和7年6月 第39号
たかといちどいキッズ

♪ いっぱんばし こちょこちょ たたいて つねって
かいだんのぼって こちょこちょこちょ♪

子どもが大好きなわらべうたのひとつです。遊んでいると私も！僕も！と順番待ちの列ができています。そして「もういっぱい」と繰り返しお願いされるぐらい人気のわらべうたです。遊び方は、子どもの手を取り歌いながら、手のひらでも甲でも好きな方を人差し指でなぞったあとくすぐります。軽くたたき、つねります。「かいだんのぼって」のところで子どもの腕の先から脇に向かって人差し指と中指をトコトコ歩くように動かします。そして脇の下やお腹をくすぐります。最後にくすぐられることを期待し保育士を見つめる子どもの顔がとても可愛いです。ふれあうことの安心感、最後のくすぐりのワクワク感が、好きな理由のひとつだと思います。もうすぐ梅雨に入り室内で遊ぶことも多くなります。次はどんなわらべうたを子どもたちと楽しもうかと思っています。



6月16日にたかとりちどり保育園でプール開きの会があります。キッズからはにじ組が参加します。会では、プール・水遊びを楽しく行うための約束事を聞きます。

1. 走らない 2. 押さない 3. 先生の話聞く の3つです。

そして、ご家庭でも協力をしていただきたいことがあります。

○早寝・早起き

○しっかりと朝ごはんを食べる

○子どもの様子を保育士に伝える

○健康記録表には、保護者のサイン、登園時の体温の記入

この4つをお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。プール遊びは、体力を消耗します。遊んだ後は、水分をしっかりと摂り、ゆっくりする時間を設けたり十分にお昼寝ができるよう配慮したりしていきます。夏を健康に過ごせるようにします。

北坂 美知子



6月の予定



誕生会	4日(水)
救急訓練	5日(木)
プール開き	16日(月)
内科健診	19日(木)

歯科健診	5日(木)
避難訓練	11日(水)
尿検査回収日	16日(月)・17日(火)
発育測定	20日(金)



あさひ・ひかりぐみ



保育士がわらべうたを始めると嬉しそうに集まる子どもたち。特に『じいじいばあ』が人気で、シフォン布を顔にかけると布を引っ張り、「ばあー」と出てくるニコニコ顔がとても可愛らしくほっこりします。子どもたちの「もういっぱい」に応え繰り返すことで、歌を覚えて一緒に歌おうとしていました。保育士の手の動きを真似る姿も見られるようになってきました。今後もふれあいあそびを通して関わりを深め、様々な遊びを安心して楽しめるようにしていきます。

蒸し暑くなる季節です。疲れが出ないように、一人ひとりのリズムに合わせて丁寧にやり、十分な睡眠がとれるようにしていきます。



ばあ～！



ちゅっちゅこっこ～

とんでいけ～



ひかりぐみ



食べることが大好きな子どもたち。「どこから食べる？」と話しかけると、子どもたちは食べ物を指差したり、「おいしい」と嬉しそうに食べたりしています。「今日は人参が入っているよ」「ブロッコリーもあるね」など食べ物の名前を伝え、子どもたちは自分の皿と友だちの皿を見比べ、同じ物が入っていることを喜び一緒に食べています。これからも、嬉しい気持ちに共感したり、「いっぱい食べたね」「おいしかったね」など会話をしたりしながら楽しく食べられるようにしていきます。

今月は、巧技台やすべり台、トンネルなどを組み合わせたコースでサーキット遊びや広場で追いかけっこをすることで、のびのびと体を動かすことを楽しめるようにします。



もぐもぐ



おいしい



ひかり・にじぐみ



5月は、体をたくさん動かして遊びました。鷹取駅北公園では、「よーい、どん」「まてまてー」と追いかけると走って逃げることを喜んだり、シャボン玉をとばすと「つかまえた！」と、つかもうと追いかけていたりしていました。保育園の屋上園庭では、鉄棒や平均台に誘いかけ、ぶらさがる様子を見せたり、手を繋いで平均台渡りを援助したりすると、子どもたちは興味をもって繰り返し遊んでいます。最近は『むっくろくまさん』も楽しんでいます。引き続き散歩に出かけたり、簡単なルールのある遊びをしたりして十分に体を動かして遊べるようにしていきます。

自分でスプーンや手づかみで意欲的に食事をしています。スプーンを使って最後まで食事ができるように、一緒に掬ったり、声をかけたりして援助していきます。



たのしいね！





じゅんみ



戸外に行く時、「靴下を履いて帽子を被るよ」と声をかけると、自分の靴下や帽子を取り準備をしています。靴下の履き方や帽子の被り方を知らせると、「じゅんでする」「みていて」と自分でやってみようとしています。様子を見守ったり、難しそうにしている時にはさりげなく手伝ったりして、達成感を味わえるようにしました。身支度が終わると「できたよ」と子どもの喜びに共感し、ハイタッチをすると、嬉しそうにしています。今後も子どものやってみようとする姿を見守り、意欲的に行えるようにしていきます。

保育士や友だちとふれあうことを喜んでいる子どもたち。『ひつつきもつつき』や『むっくりくまさん』を一緒にすることで、友だちとふれあったり表現したりすることを楽しめるようにしていきます。



じゅんで、はけるよ



かぶれた！



《絵本大好き》



絵本が大好きな子どもたち。絵本コーナーからお気に入りの絵本『あっぱっぴ』を選び、保育士に読んでと持ってきます。「だるまさん、だるまさん」と読み始めると、傍にいた子どもたちも、みんなで一緒にリズムをとり嬉しそうにしています。だるまやサル、ブタが出てきて、「にらめっこしましょ」と間をとっていると「なんだろなんだろ」と不思議そうにしています。「あっぱっぴ」で保育士が変顔をする、子どもたちも一緒に両手で頬をぎゅっとしたり、目元を引っ張り細目にしたりして喜んでいきます。じっと見ながら保育士の反応を見て、楽しんでいきます。「もう 1 回」と手振りで表現したり、絵本を指差したりしてリクエストを求めています。「たこさんみたい」「面白いね」と話しかけると、みんなで顔を合わせて、「ぷははは、わらっちゃった」と大笑いしていました。動物の仕草を真似したり、変顔をしたりしていた子どもたちは、最後にお母さんが登場すると、ニコニコポーズを決めていました。

『だるまさんが』の絵本では、体を揺らしてからポーズをとるのですが、「びろーん」のページがお気に入り得意気に両手を挙げています。「すごい！上手だね。もう一回一緒にしよう。」と声をかけると「ばー」と言い、手をきらきらさせていました。表情豊かに、保育士や友だちと一緒に動きを真似る姿が可愛くて繰り返し絵本を読みたくなってしまいます。これからも、楽しい気持ちに共感したり反応に応えたりしながら、様々な絵本と一緒に楽しんでいきたいと思います。

中村 仁子

